

夢見るホッケー教室

supported by  損保ジャパン



In 全国スポーツ少年団ホッケー交流大会（東京大井）

【実績報告書】

趣旨 全国の子どもたちに対して、ホッケーの普及と競技力向上のため、オリンピックや元日本代表より、ホッケーの魅力を伝えます。また、スポーツをする機会が減少している状況を踏まえて、どんな子どもたちにもスポーツに触れ合える機会の提供と、ホッケーの楽しさを伝えます。

主催 公益社団法人日本ホッケー協会

期日 令和7年9月13日(土)
12:30～13:00 交流タイム
15:00～ 相手を称えるセレモニー（全試合で実施）

令和7年9月14日(日)
12:30～13:00 スキルアップ実技講座
13:15～13:45 トークショー
お楽しみ抽選会
13:45～14:10 サイン会
15:00～15:45 交流タイム

講師 山下 学（東京2020オリンピック代表 / フリース東京）
永井 葉月（リオ2016、東京2020、パリ2024オリンピック代表）
松本 和将（現役日本代表選手 / （公財）宮崎県スポーツ協会）
中村 瑛香（パリ2024オリンピック代表）
富田 恭平（トミさんコーチング）
山下 彰子（元日本代表選手 / Yume Project リーダー）

託児サービス

場所：大井ホッケー競技場メインピッチ 1F（ガラス張りの部屋）

対象：1歳～未就学児

定員：1枠4名まで

料金：無料

オリンピック元日本代表とホッケーで交流!
 自由参加
 大井ホッケー競技場

9/13(土)
 12:30-13:00 交流タイム (多目的コート周辺)
 ★15:00-全試合で相手を称えるセレモニー実施!

9/14(日)
 12:30-13:00 スキルアップ実技講座
 13:15-13:45 トークショー お楽しみ抽選会
 13:45-14:10 サイン会
 15:00-15:45 交流タイム (多目的コート周辺)

お楽しみ抽選会
 申込 9/13 20:00

子どもを安心して預け
 試合に集中できます

無料 託児サービス
 大井ホッケー競技場 メインピッチ1F

安心したサービス
 シッターがついているので安心してお子さんを預けることができます

1コマ最大2時間～2時間半
 1年生～5年生
 対象は1歳～未就学児です

9月13日(土) / 9月14日(日) 事前申込制
 空きがあれば当日受付可

9:00～11:00	11:00～13:30
14:30～16:30	14:30～16:30
16:30～19:00	16:30～18:00

○イベント内容

9月13日(土)

12:30～13:00 交流タイム

- ・講師と交流できるスペースを準備
 子どもたちが自由に参加できるオープンな場所を提供
 講師に気軽に質問でき、スキルの質問などもあった
 写真撮影・サインも実施
 →ホッケーアンバサダー
 つばきファクトリー河西さんとの貴重な交流も

14:30 オープニングセレモニー

- ・子どもたちへ応援メッセージをおくる

15:00 相手を称えるセレモニー

- ・全試合でセレモニーを実施
 子どもたちが積極的に発言し、相手を尊重する場面が多々見られた
 勝ち負けはありながらも前向きな姿勢も感じられた

9月14日(日)

12:30～13:00 スキルアップ実技講座

- ・事前にヒアリングしておいた子どもたちからの質問に対し、講師がスキルを見せながら回答

普段は間近で見られない日本代表選手の本気プレーも披露
大人はカメラを必死で構える姿も見られた

13:15～13:45 トークショー、お楽しみ抽選会

- ・トークショーでは、講師それぞれの人柄が感じられ
子どもたちもお昼休み中だったが、食いつくような姿勢もあった
- ・抽選会では、特別プレゼントを用意
サイン入り色紙やウェアなど、思い出に残る品を子どもたちにプレゼント

13:45～14:10 サイン会

- ・有名な代表選手が多かったので、サインには行列が見られた

15:00～15:45 交流タイム

- ・スキル講座の後ということもあり、スキルの質問が多かった
講師と少し近い存在になり、楽しい雰囲気が見られた

* 託児サービス

2日間実施。

どの枠もほぼ満員の受け入れだったため、一部人数を増やすなどで調整しながら行った。

たくさんの保護者のみなさまのサポートができ、さらにお子さまも楽しんで遊べる環境を提供することができた。

○所感

山下 学 (東京 2020 オリンピック代表 / フリース東京)

相手をたたえるセレモニーでは相手チームへのリスペクトが感じられるコメントをたくさん話してくれていました。

正直、自分が小学生の頃はここまでしっかりと話すことができなかったと思うし、負けて悔しいか思えなかったと思います。

大会通して、レベルの大会試合をたくさん見ることができたことはとても嬉しく、刺激になりました！

永井 葉月 (リオ 2016、東京 2020、パリ 2024 オリンピック代表)

今回も全スポの講師として呼んでいただきありがとうございました。子供達の悔し涙や喜んでいる姿を見て、小学生の頃の自分自身を思い出しました。勝つことも負けることも選手達にとって大きな経験と学びになっていくと思うので、この大会を通してホッケーを楽しみながら沢山の子供達がホッケーを続けて行ってほしいなと思いました。技術は昔の私たちよりもあるし、色んな情報を入手できる時代です！努力を重ねて行き世界を目指して行きたいと思ってくれる選手達が増えてくれたら嬉しいです。

そして、素晴らしい大会とイベントを行うのであればぜひ今後とも講師として呼んでいただきたいです！とても胸が熱くなった素敵な時間でした。

そして、三日間暑い中、子供達のためにサポートして下さったホッケー関係者の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。

松本 和将（現役日本代表選手 / （公財）宮崎県スポーツ協会）

子供達が頑張る姿にとっても感動しました。また、子供たちと大好きなホッケーと一緒にやった時間や、お話しさせてもらった時間は僕自身にとっても貴重な時間となり学びを得る機会になりました。子供達が目指す先、ホッケーの未来は明るいと感じさせられる貴重な体験となりました！みんなの憧れの的になれるよう、僕も負けじと頑張ります！！

中村 瑛香（パリ2024オリンピック代表）

今回のイベントを通して、子ども達と近い距離で接する事はお互いにはない機会だったので、子ども達にとっても良い刺激になってくれていたら嬉しいです。

富田 恭平（トミさんコーチング）

今回参加させていただき、多くの方々と交流できて本当に楽しかったです。

そして、子どもたち一人ひとりの一生懸命な姿に触れ、私自身が大きな学びと刺激をいただきました！貴重な機会をありがとうございました！！

山下 彰子（元日本代表選手 / Yume Project リーダー）

今年もこのようなイベントが実施でき、大会運営に関わる全てのみなさま、参加いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。私たちの活動は、子どもたちに少しでも夢や希望を持って欲しいという想いととも、何よりもスポーツを全力で楽しんで欲しいという想いもあります。この大会では、子どもたちそれぞれが想いを持ちながら挑んだ大会だったと思いますが、ホッケーを通じて、仲間と切磋琢磨し、目標に向かって頑張ることの素晴らしさと、できなかったことができた時の嬉しさ、やりたいことができなかった時の悔しさ、そんな気持ちを大切にしたいというメッセージも、講師であるオリンピックや日本代表からたくさん届いたと思います。そして、指導者や保護者のみなさまにとっても、オリンピックや日本代表と関われる貴重な機会を提供でき、とても良かったと感じております。

さらに、今年も託児サービスを準備しました。多くのみなさまにご利用いただき、少しでも保護者のみなさまのサポートができたことは大変嬉しく思いますし、誰でもスポーツに関わりやすい環境をこれからも提供していきたいと思っております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

○イベント風景







